

(2021年3月発行)

泉佐野市議会議員
会派〈新緑未来〉

布田 拓也

ブログも
時々書いています。

泉佐野に全力!



泉佐野市をもっと **元気で豊かに** する方法を考え
続けています。

2008年1月に泉佐野市議会議員に当選してから13年、泉佐野市を良くしたいという一心で活動してきました。議員活動だけでなく地域活動など、様々な活動を行ってきました。いろんな方からのご相談や地域課題を見てきた結果、泉佐野市（だけでなく日本中の地域）をもっと元気で豊かにする方法が見つかりました。もちろん私の「考え」ではありますが、ぜひチラシをご一読いただき、ご協力いただければ幸いです。

01 地域を守る

デジタルで地域のつながりを取り戻し、豊かな暮らしへ。 地域 SNS アプリ〈泉佐野市で誕生!〉

地域の嬉しい情報をみんなで共有する地域情報コミュニティアプリ Wa-i!

- 地域のお店のクーポン
- 地域のイベント情報
- 美味しいお店 楽しい場所をみんなで共有
- ごみ出し日を毎週通知
- 市役所からの広報
- 災害時の助け合い

「Wa-i!」(わーい!) のダウンロード・詳細はこちら⇒

暮らしを楽しく豊かにし、元気な地域を守るためにこのアプリを作りました。ぜひ周りの方にもご紹介をお願い致します。

お店や会社の皆様もぜひ使ってください。

地域の全ユーザーに投稿が届くので、お店はクーポンの案内や新メニューの紹介ができます。無料なので広報費をサービス向上に充てられ、大企業やチェーン店に勝てる仕組みになると考えています。

地域の楽しい場所や美味しいものを発見!

全国的な SNS だと、美味しそう! と思っても、遠くて行けない... ということがよくあります。でも地域の中を振り返れば、楽しい場所や美味しいものはたくさんあります。すぐに行ける嬉しい情報を得ることができる地域 SNS です。

役所の情報が自分に合わせて届くシステム

市報は情報が多くて読む気にならない... と思ったことはありませんか? Wa-i! では、年齢や町、小学校区、関心を指定して、自分に必要な情報が届くパーソナライズ機能を搭載。災害時に町や小学校区で助け合う時にも役立ちます。

? このアプリが普及したら何が変わる?

- 〈市民〉 お得な情報や嬉しい情報を得ることができる。地域のつながりができ、暮らしが豊かに。災害時、情報の入手や助け合いに活用できる。
- 〈お店〉 地域の人に無料で広報ができ、集客が楽になる。売上が上がり、地域経済が豊かになる。
- 〈団体〉 イベント集客が楽になり、大きな効果を出せる。来てほしい人に情報を届けることができる。
- 〈役所〉 年齢や地域に合わせて広報ができる。市民の困り事の解決がしやすくなる。



地域の好循環サイクルを確立できれば、泉佐野市をもっと元気に、暮らしをもっと豊かにできます。

市政報告 令和3年度予算の PICK UP 情報

税金について

市税収入が 14 億 9800 万円 (7.0%) の減 (内訳)

- 個人市民税で 2 億 2700 万円減
- 法人市民税で 11 億 4500 万円減
- 固定資産税 (家屋) で 2 億 3800 万円減

国からの交付金もあり、市の財政が危機的になることはないと思われる。しかしながら、地域の経済状況が厳しい状況にあると言える。

コロナ対策について

小中学校の給食の無償化を令和3年度も継続 (コロナ対策事業)

小学校 1 億 6300 万円 中学校 8900 万円

新型コロナウイルス感染症予防接種の実施

4 億 2700 万円

道路関連

泉佐野土丸線整備事業 (泉佐野駅から臨海線までの道路・令和8年完成予定)

6 億 4600 万円

学校関連

体育館・武道場に空調整備 (避難所の役割も担う)

(第一小・第二小・長坂小・長南小・中央小) 2 億 8400 万円
(日根野中) 1 億 200 万円

デジタル化

デジタル化推進に向けた民間専門人材の活用

700 万円

介護保険料

介護保険料の引き上げ

基準額 6500 円から 6650 円に

制度が始まった約 20 年前は 3215 円でした。さらに 2025 年には 8000 円、2040 年には 1 万円を超えると予測されています。今後「抑える」ことは限界があり、年金を含めた世代間格差を解決するには地域経済を立て直し、所得を引き上げることが最大の解決策であると私は考えます。

関西国際空港の状況

委員会における報告によれば、旅客便数は 1 月の対前年比が国際便で約 96% 減、国内便で約 47% 減。空港内の店舗の 60% が休業中であり、今後も市内経済への打撃が非常に大きいものと考えられます。

活動報告

議員活動だけでなく、地域を守るために様々な活動を積極的に行い、そこで得た経験を議会での議論や判断に活かし、市民の皆様の代表としての役目を果たしたいと考えています。

- 会派代表質問**
- 〈2020年9月議会〉

 - 今後長期休校を実施する場合の学校の対応と役割について
 - いじめに対する学校での対処と人格育成について
 - 食糧危機が起こった場合の農業の重要性について
 - 地域内消費を拡大し、地域経済を守るには

〈2020年12月議会〉

 - あらゆる行政手続きをオンライン化できるか
 - デジタル化推進部署設置とデジタル人材確保、リモートワーク推進
 - オンラインや SNS 等での市民窓口及びオンライン診療・服薬指導
 - 税や利用料金等のキャッシュレス化
 - 広域連携でデジタル協議会設置、共同開発、シェアリングガバメント

主な活動紹介

2020年度 全国若手市議会議員の会 事務局長に就任 (会員議員は約 500 名)

2020年1月 起業イベント (Start Up Weekend in KIX) を関空で開催

2021 年度 公益社団法人 泉佐野青年会議所 第 64 代理事長に就任

〈その他の活動〉

- 2020 年度 市場町子ども会会長
- りんくう花火実行委員
- 泉州タオルのペビーギフト nunonuno
- アプリ開発 (Wa-i!)
- 茶道 (習い事 / 14 年目)

プロフィール

昭和 56 年 2 月生まれ (40 歳)
天使幼稚園 / 中央小学校 / 新池中学校 / 近畿大学附属和歌山高校
関西大学法学部 / 関西大学大学院会計研究科
2008 年初当選 / 現在 4 期目 (2006 年には落選を経験)

〈子ども〉 3 人
〈志〉 地域を守り、人の笑顔を作り続ける
〈尊敬する人物〉 渋沢栄一、松下幸之助
〈Mail〉 nunotatakuya@gmail.com